

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向け取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	45	週2回の入浴を目標としているが、行事・個別レク・往診等で実施出来ていない事がある。声掛けも工夫しているが、拒否される方の原因を探す工夫がされていない為、拒否の方は入れない日が10日前後になる事もある。	最低2回の入浴を目標にする。お風呂好きな方は3回の入浴を目標にする。入浴拒否の方に関してはカンファレンスで原因を話し合い、入れない日が少なくなるように工夫していく。	行事・往診の予定を考慮して、順番を上手く組んで2回の入浴が出来るようにする。入浴介助担当以外のフリー日勤者も場合に応じて入浴介助に入る事で、お風呂好きな方に関しては週3回入れるように努める。拒否が多い方には毎日声掛けする事で、入りたいと思われるタイミングを探っていき、入浴して頂くようにする。	3ヶ月
2	23	入居前面談での情報収集が少ない。入居してから知り得た情報も記載されていない。暮らしを支援するためには利用者を深く理解する事が欠かせない。	生活情報シートを用いて、入居前面談時家族様に協力して頂き、出来るだけ細かい情報を多く知り、職員全員に周知徹底していく。入居後に知り得た情報もシートに記入して、情報を増やしていく。	生まれた所や生家・子供の頃・成人の頃・現役時代の仕事・趣味・結婚生活・子供の事等細かい情報がわかるように、情報収集シートを作成し、シートを元に入居前面談時に、ご本人様・家族様に聞いてより細かい情報を得るようにする。	3ヶ月
3	26	担当者がモニタリングをして、カンファレンスを行いケアプランを作成しているが、ケア記録がプランに沿っていない事が多い。利用者の発言・表情・拒否時の状況記録もない為モニタリングの情報が少ない。担当者会議に家族・医師・看護師の参加がない。	担当者会議に医療関係者の参加は難しいが、家族様に連絡をして、参加の協力を得る。不参加の場合、要望・思い・悩み等聞いて、ケアプランに反映していく。	担当者会議が決まれば、家族様に出来るだけ早く連絡をして、都合が合えば参加して頂く。無理なら連絡時や面会時に要望・希望・思い・悩み等お聞きする。	3ヶ月
4					
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。